

会 議 記 録				
会 議 の 名 称	決算特別委員会 総務文教分科会			会議場所 第3委員会室
				担当職員 山内
日 時	平成27年9月18日(金)			開 議 午後2時15分
				閉 議 午後3時00分
出席委員	石野 田中 三上 小川 奥野 山本 木曾 堤			
執行機関出席者				
事務局	山内次長			
傍聴	<input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 否	市民 0名	報道関係者 0名	議員 0名

会 議 の 概 要

14 : 15

1 開議

2 案件

事務事業評価対象事業の論点整理について

<石野委員長>

これから、事務事業評価対象事業の論点整理を願う。

事務事業評価は、事業の目的や手法、成果、コスト、方向性を視点として、評価を行っていただくが、時間の制約もあるため、事前に論点とすべきことを委員間で整理しておく必要がある。当日、この論点に沿った質疑を行い、適切な評価ができるよう、本日これから、論点整理を願うものである。

<事務局次長>

事務事業評価の対象となっている4つの事業について、順次、論点整理を願う。

論点整理は、理事者から提出済の評価資料に基づき行っていただくよう、よろしくお願ひする。

(1) 大規模スポーツ施設関連事業経費

<石野委員長>

まず、大規模スポーツ施設関連事業経費について、論点整理を願う。

<田中副委員長>

専門家会議でどのような意見が出されたのか、また、その意見に基づき、どのような改善策・保全策をとるのか、あるいはとったのかということを知りたい。

<木曾委員>

スタジアム建設の工法が「杭打ち」から「ベタ基礎」に変更となった。これは地下水位観測調査の結果によるものと思うが、地下水脈への影響も含めて確認をしていきたい。

他会計繰出金については、土地取得事業特別会計への繰出しか。

<事務局次長>

土地取得事業特別会計に加えて、上・下水道事業会計への繰出金も含んでいる。

<木曾委員>

他会計繰出金の内容について、聞くことはできるのか。

<事務局次長>

繰出金を受けた部署が事業執行しているので、お金を繰出している政策推進室では、上下水道事業への繰出金の詳細内容については、把握していないと思われる。

<木曾委員>

大規模スポーツ施設関連事業として、繰出金の執行内容について所管部署に出席を求めて聞いていく必要があると思うが、それは可能か。

<事務局次長>

決算審査は各分科会で同時に進めることとなるので、日程調整が必要である。

<田中副委員長>

お金を繰出した主管課である政策推進室に聞けばよいことである。

<木曾委員>

環境保全専門家会議とワーキンググループ会議で、1年間議論された内容について前もって資料として出してもらうことは可能か。

<事務局次長>

会議内容等の資料については、委員会の総意のもとで、提出をもとめることは可能である。

<石野委員長>

それでは、当該資料について、委員会の総意として提出を求めることとしてよいか。

全員了

(2) 生涯学習推進経費

<堤委員>

コレージュ・ド・カメオカ等の講座について、費用対効果や事業見直しの検討についてを論点としたい。コレージュ・ド・カメオカや各講座の講師料も含めて経費に対する効果、事業見直しの検討について聞いていきたい。

<木曾委員>

ガレリアかめおかの維持管理に関して、施設の現状と、大規模改修も含めた今後の整備計画について聞いていきたい。

<田中副委員長>

生涯学習賞で、217万8千円の経費を執行されているが、このことにより亀岡の生涯学習にどのように効果があったのか。いつまでも事業を継続していくのかということを知りたい。

また、堤委員と同様に、3大シンボル講座等の費用対効果についても聞いていきたい。

(3) 学校施設管理経費(小・中学校費)

<事務局次長>

学校施設管理経費については、昨年も事務事業評価の対象事業となっているが、参考までに、その時の論点としては、

修繕要望に対する対応、及びその達成率はどうか。

学校長の裁量でどの程度修繕等の対応が可能か。

学校施設の耐震化工事完了(平成27年度)後におけるエアコン整備の方向性は、

以上、3点を挙げてもらっている。

<木曾委員>

学校施設の修繕については、大規模改修に合わせて実施すると言われているが、その

大規模改修はいつから始まり、いつまでに完了する計画なのかを聞いていきたい。その時にトイレ改修や空調整備がきっちりとされるのか。また、それ以外の、その都度出てくる修繕については、どのように対応されるのかも聞いていきたい。

<田中副委員長>

トイレ改修について、大規模改修まで待つのか、優先順位をつけて実施しなければならないほどお金がかかるのかという点を明らかにしていきたい。

子どもの教育環境の改善が最優先であると考えてるので、教育委員会の決意を聞きたい。

(4) 情報教育推進経費(小・中学校費)

<山本委員>

年々経費が増え、しかもすべて一般財源という状況の中で、パソコン、タブレット導入にあたっての国の指標も踏まえた整備目標と、当該機器を使った授業の回数、稼働率について聞いていきたい。

また、教師を対象とした研修会の実施状況についても確認したい。

加えて、多くの経費がかかっているので、コスト削減の取り組みについても確認していきたい。

<木曾委員>

以前、南つつじヶ丘小学校で、モデル事業として電子黒板を整備されたが、その後、どうなっているのかも点検する必要がある。

<山本委員>

先ほど述べた整備目標に関連して、小学校18校と中学校8校における具体的な数量の状況についても、きっちり確認していきたい。

<石野委員長>

他になれば、以上で論点整理とさせていただきます。

3 その他

<石野委員長>

事務局より、今後の決算審査日程を説明願う。

(事務局より、決算審査の日程説明)

<石野委員長>

今回は、9月24日(木)午前10時から決算特別委員会を開催する。

他になれば、以上で決算特別委員会総務文教分科会を閉議する。

15:00